

バンパーコーナーガーニッシュ 取付要領書

| 車名：ランドクルーザー 250 | 年式：24.04- | 適合：ALL |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は「バンパーコーナーガーニッシュ」の取り付けについて記載してあります。
商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



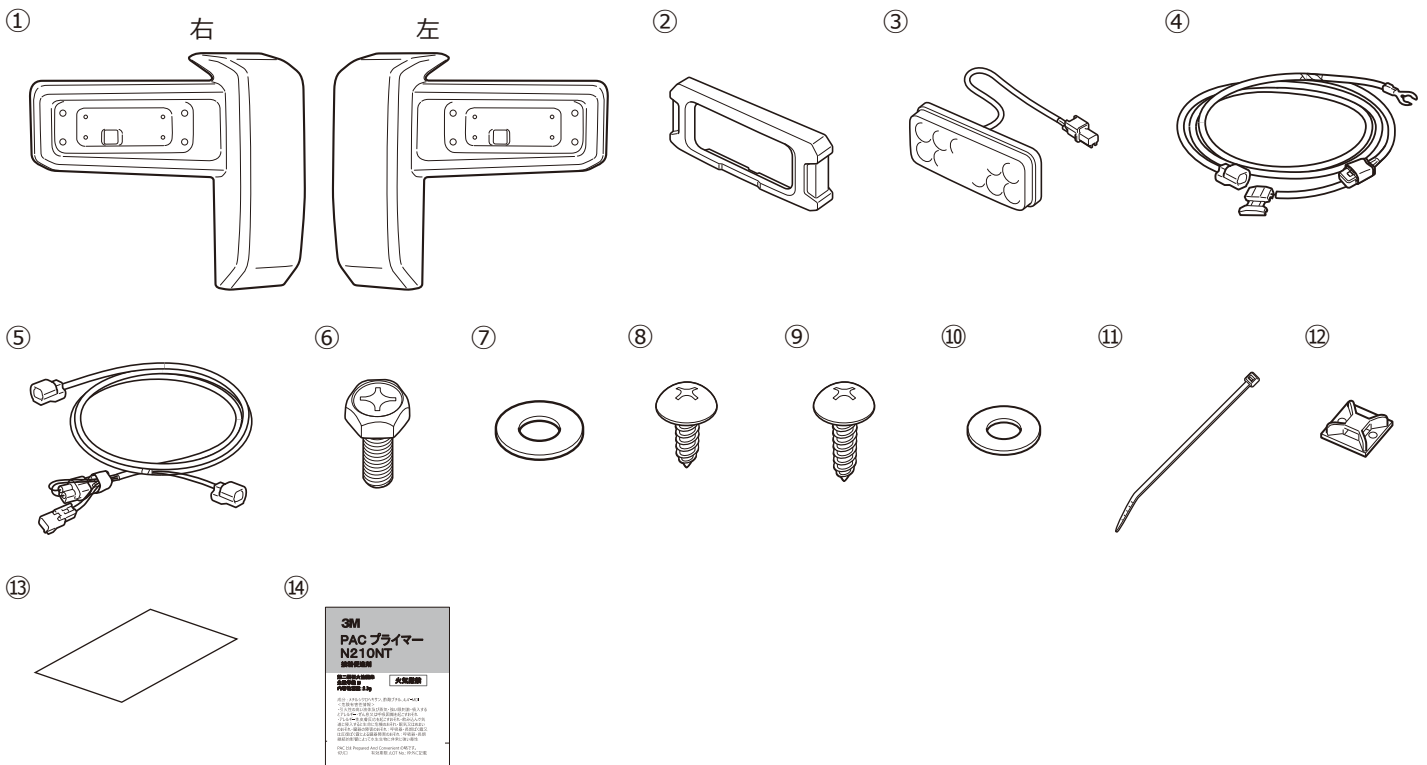
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間：3.5時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください






取り付けに必要な工具

- 一般工具 トルクレンチ 軍手 保護シート 保護テープ 養生テープ マスキングテープ
 電動ドリル 超音波カッターなど 丸・平やすり

No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	バンパーコーナーガーニッシュ (左右)	各 1	⑧	タッピングスクリュー (M4 × 10)	8
②	LED ランプガード	2	⑨	タッピングスクリュー (M4 × 14)	8
③	LED ランプ	2	⑩	ワッシャー (M4)	8
④	電源ハーネス	1	⑪	結束バンド	23
⑤	ランプハーネス	1	⑫	マウントベース	1
⑥	アプセットボルト (M6 × 10)	4	⑬	型紙	1
⑦	ワッシャー (M6)	4	⑭	PAC プライマー	1



取り扱い上のご注意

この取付要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶

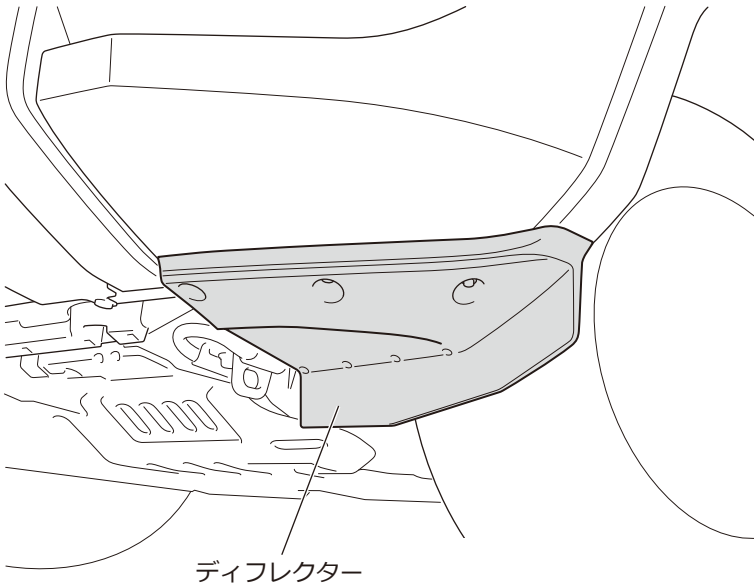


取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

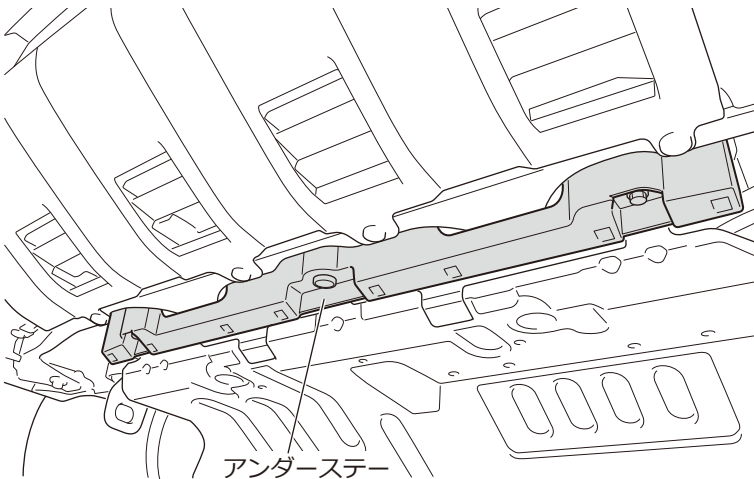
1. 純正部品の取り外し**フロントバンパー下側**

左側図示 ※右側も同様

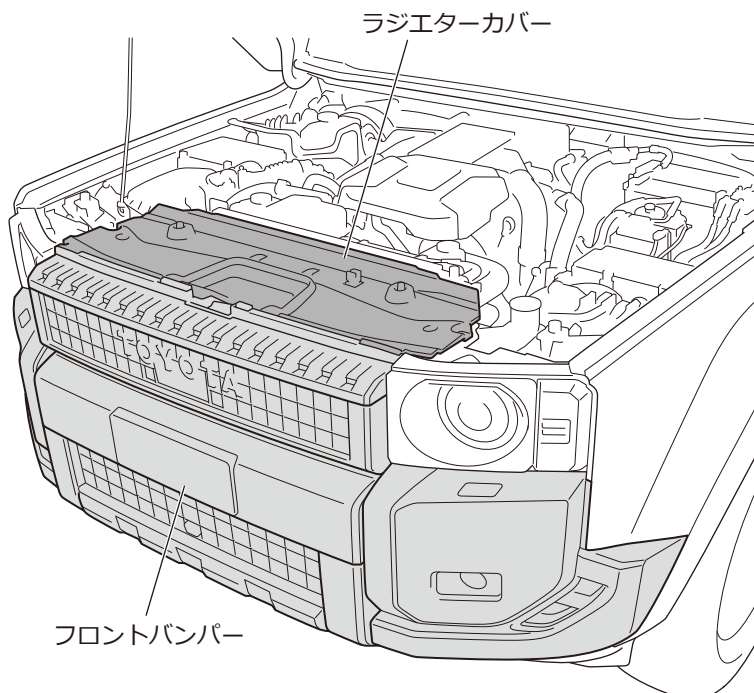


取り外した純正部品は再使用するため大切に保管してください。

- バッテリーのマイナス端子を外します。
- フロントバンパー下側のディフレクター（左右）を外します。



- フロントバンパー下側のアンダーステーを外します。

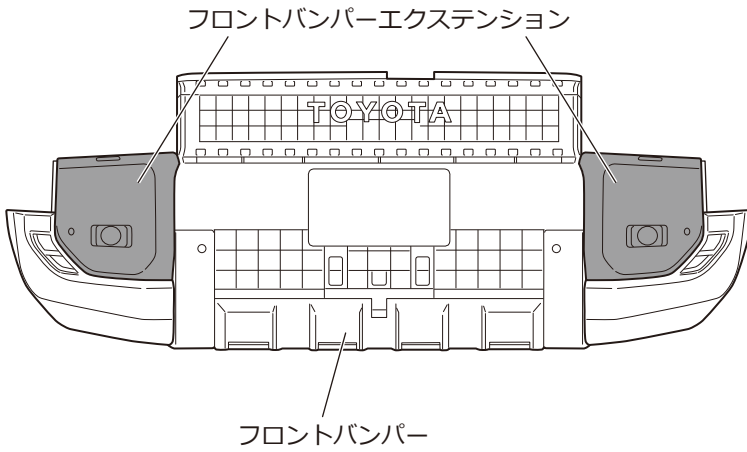


- ラジエターカバーとフロントバンパーを外します。

**注意**

車両パーツを取り外す際、ウラ側のコネクターを断線させないように注意してください。

ヘッドランプウォッシャーのホースを取り外す際にウォッシャー液がこぼれるおそれがありますので、ウエスなどで拭き取ってください。

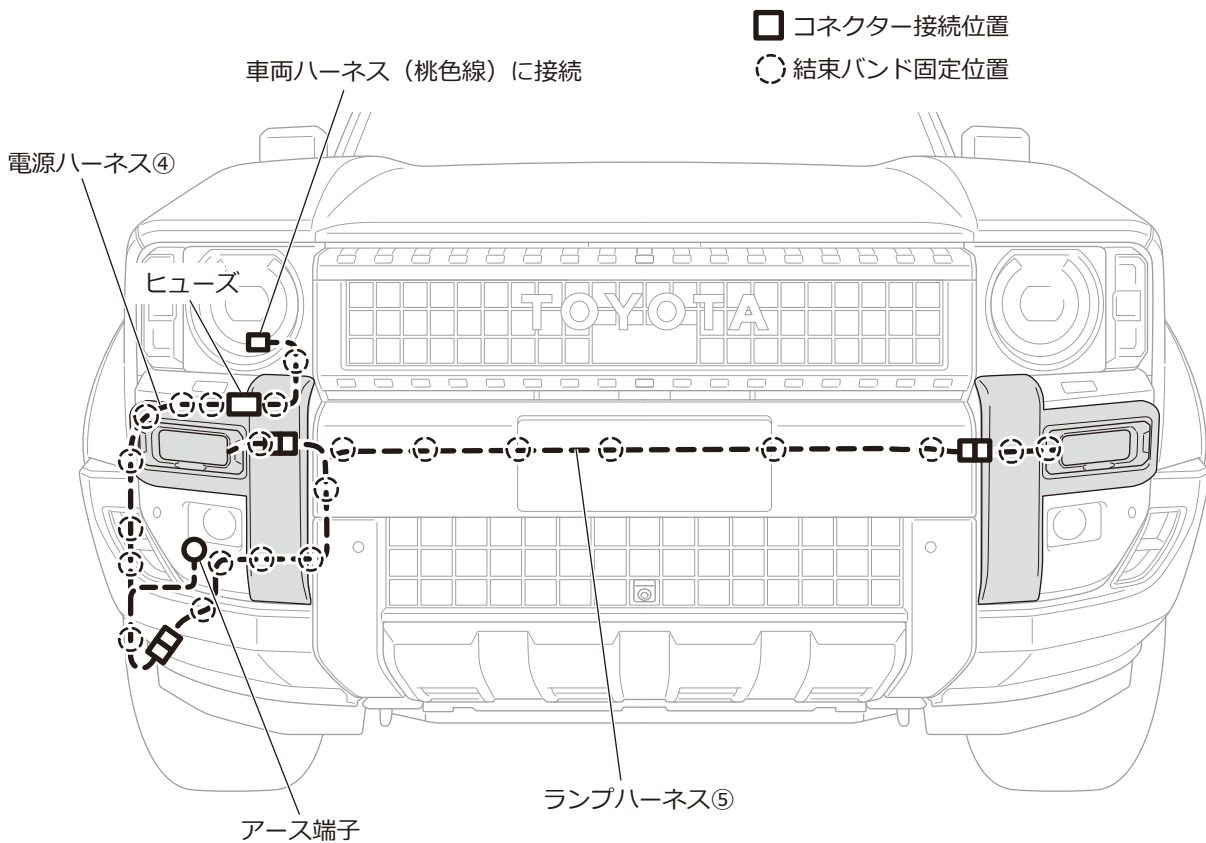


□取り外したフロントバンパーからフロントバンパーエクステンションを外します。

2. 配線作業

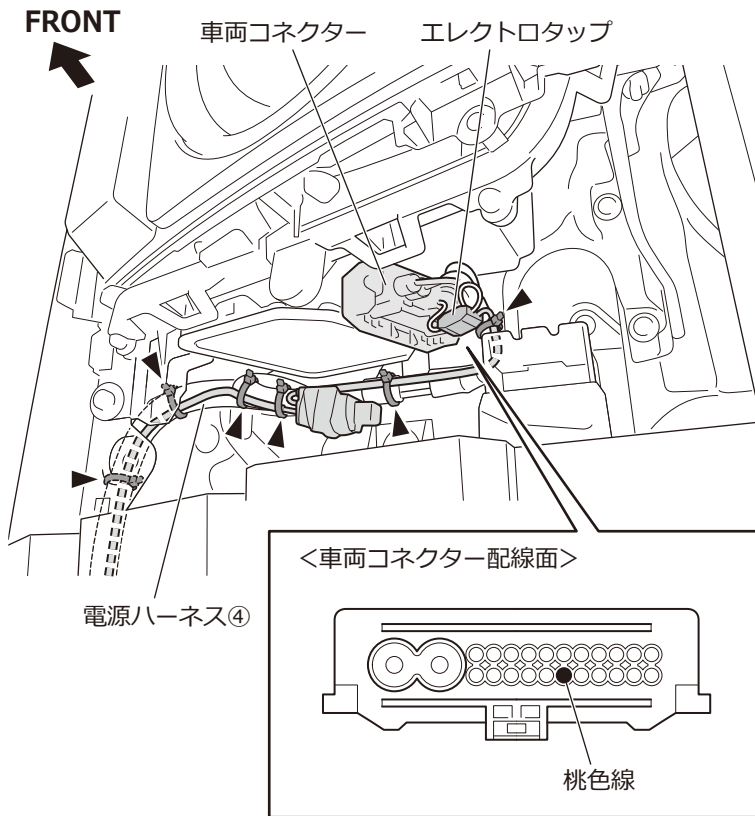
アドバイス 「JAOS フロントバンパーガード」または「JAOS ノーズプロテクター」が装着され、すでに電源ハーネスを配線済みの場合は、付属の電源ハーネス④を使用せず、配線済みの電源ハーネスを使用してください。

配線取付図



矢視図：右側ヘッドライト下部

▼結束バンド⑩ (6箇所)

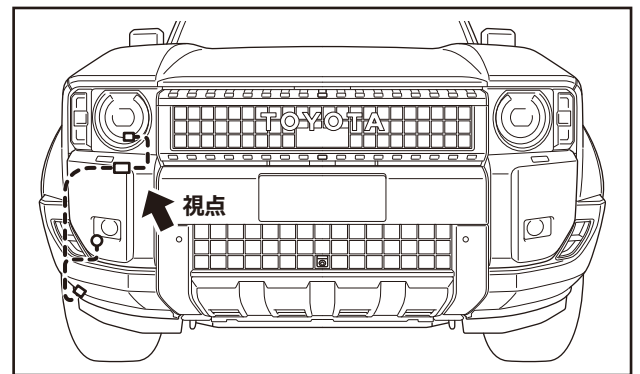


- 右側ヘッドライト下部の車両コネクタを取り外し、電源ハーネス④のエレクトロタップを桃色線に接続します。

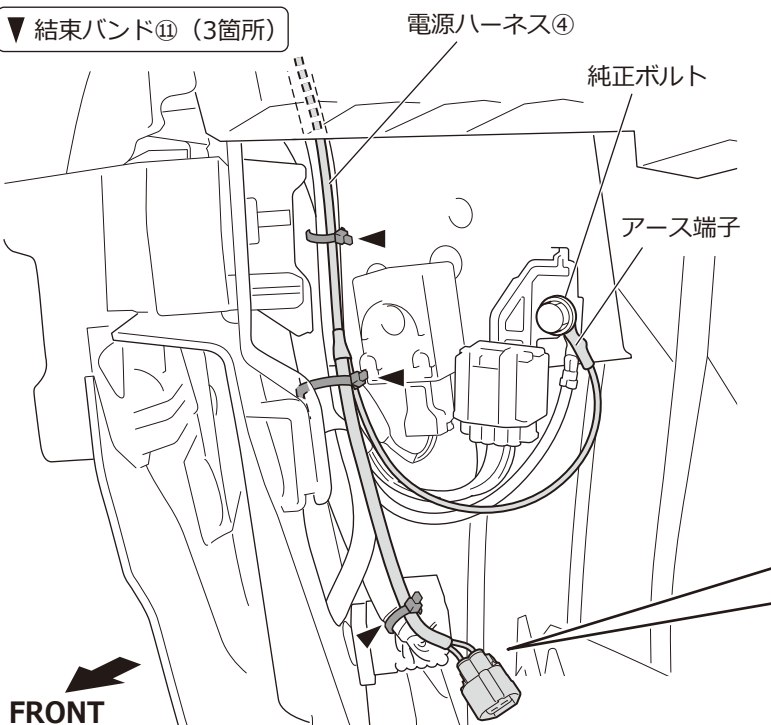
⚠注意 エレクトロタップは「パチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。

- 車両コネクタをもとに戻します。
- 純正ハーネスに沿って電源ハーネス④を車両下部へ配線します。
- 結束バンド⑩を使用して電源ハーネス④を純正ハーネスに固定します。

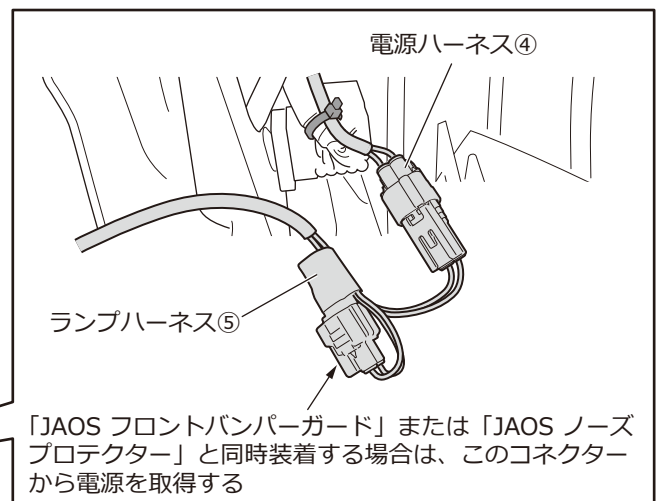
🔧アドバイス 電源ハーネス④は純正ハーネスのハーネスクランプに近い位置で固定し、たるみが出ないように固定してください。



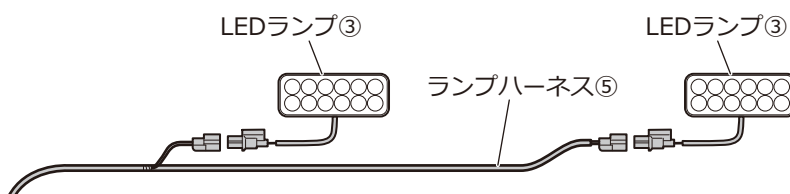
▼結束バンド⑩ (3箇所)



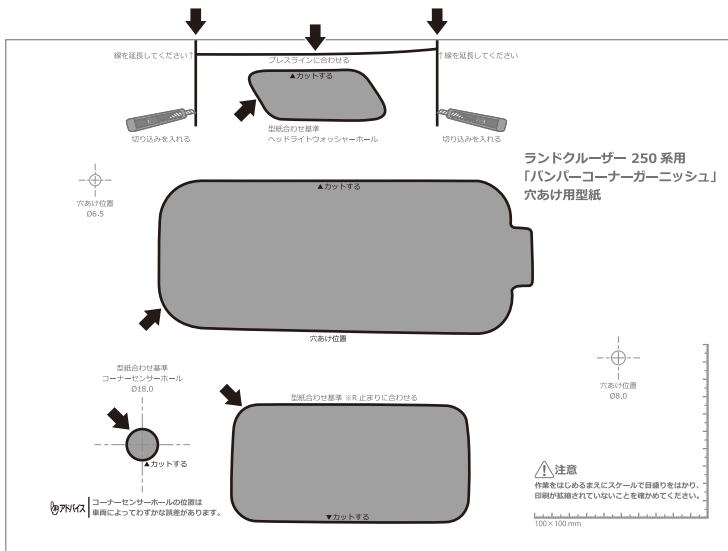
- 左図の純正ボルトに電源ハーネス④のアース端子を固定します。
- 結束バンド⑩を使用して電源ハーネス④を純正ハーネスに固定します。



- フロントバンパーを仮固定し、外した各配線類を接続します。
- 電源ハーネス④にランプハーネス⑤とLEDランプ③をすべて接続します。
- バッテリーのマイナス端子を接続し、イグニッションをオンにした際にLEDランプ③が正常に点灯すること、またオフにした際に消灯することを確認します。
- 確認後、バッテリーのマイナス端子、ランプハーネス⑤、LEDランプ③、フロントバンパーをすべて外します。

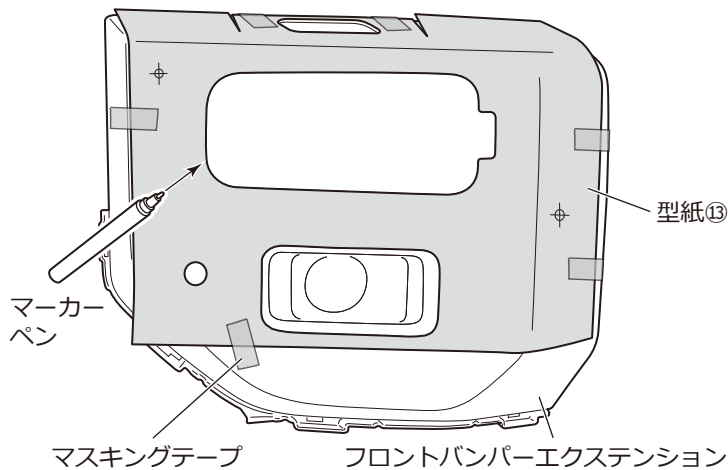


3. フロントバンパーエクステンションの加工



□左図に従い、型紙⑬をラインに沿って切り取ります。

フロントバンパーエクステンション右側 ※左側も同様



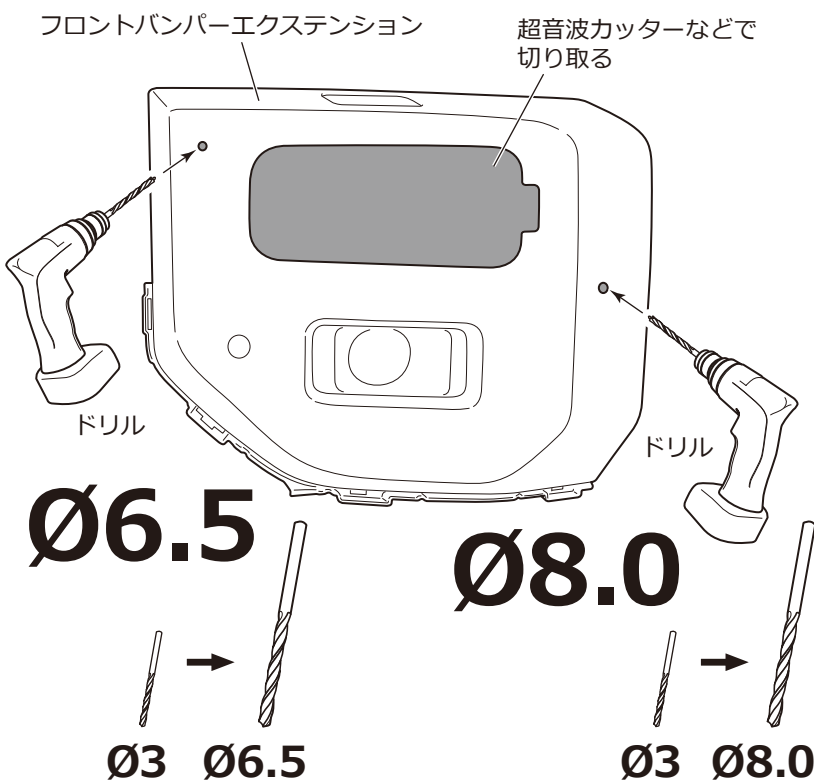
□フロントバンパーエクステンションに型紙⑬を合わせ、マスキングテープで固定します。

注意 左側を加工する際は、型紙⑬を裏返して使用してください。

□型紙⑬に記載されている $\varnothing 6.5$ と $\varnothing 8.0$ の穴あけ位置センターにキリなどでマーキングします。

□型紙⑬に記載されている中央の穴あけ位置を、カットラインに沿ってマーカーペンでマーキングします。

□型紙⑬を取り外します。



□マーキングした $\varnothing 6.5$ と $\varnothing 8.0$ の穴あけ位置2箇所にドリルで $\varnothing 3$ の下穴をあけ、最後に各サイズの本穴をあけます。

□マーカーペンでマーキングした中央の穴あけ位置を超音波カッターなどで切り取ります。

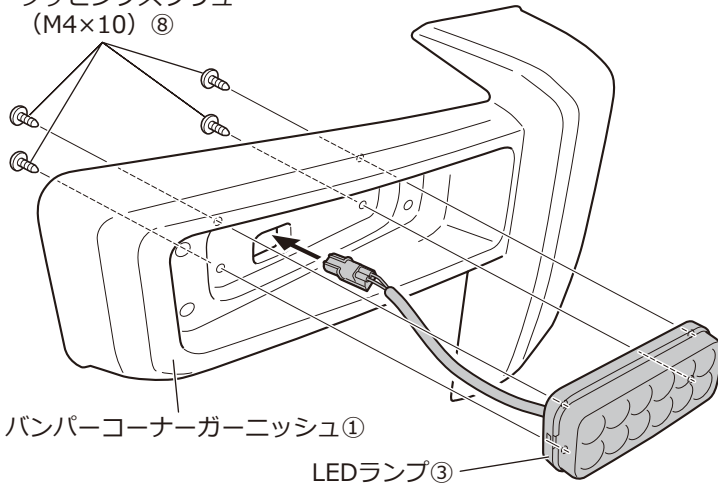
注意 穴あけ加工は部品を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

□丸やすりと平やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

4. バンパーコーナーガーニッシュの組み立て

バンパーコーナーガーニッシュ右側 ※左側も同様

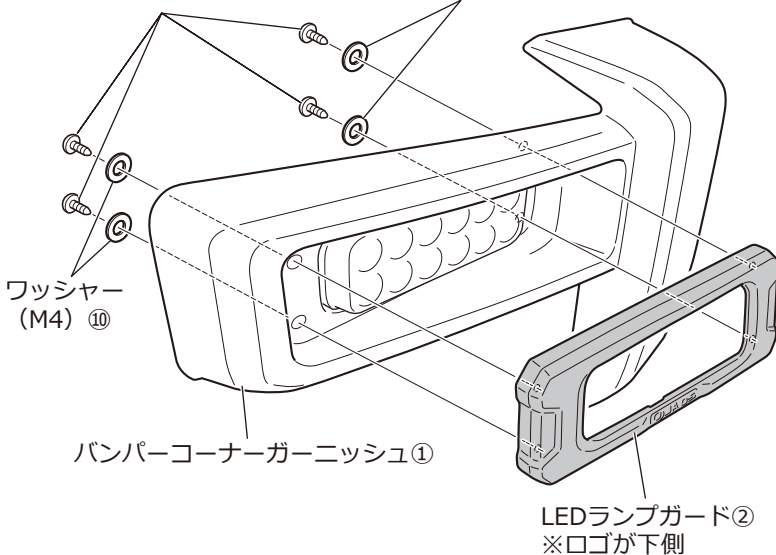
タッピングスクリュー
(M4×10) ⑧



□タッピングスクリュー (M4×10) ⑧を使用してLEDランプ③をバンパーコーナーガーニッシュ①に固定します。

タッピングスクリュー
(M4×14) ⑨

ワッシャー (M4) ⑩

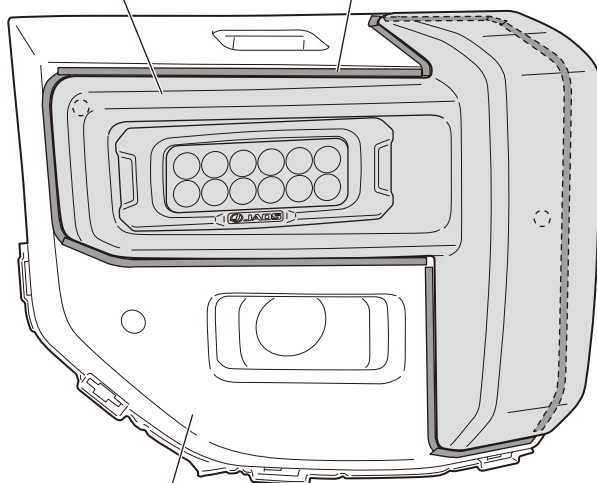


□タッピングスクリュー (M4×14) ⑨とワッシャー (M4) ⑩を使用してLEDランプガード②をバンパーコーナーガーニッシュ①に固定します。

⚠️ 注意 LEDランプガード②は左図と同じ向きで取り付けてください。

マスキングテープ

バンパーコーナーガーニッシュ①



□フロントバンパーエクステンションにバンパーコーナーガーニッシュ①をあてがい、ウラ側からアプセットボルト (M6×10) ⑥とワッシャー (M6) ⑦で仮固定します。

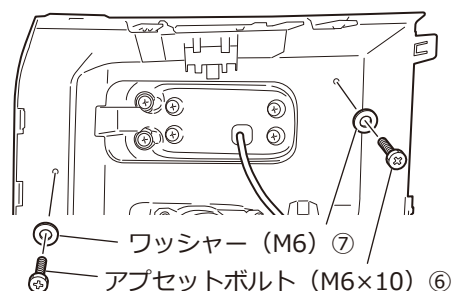
👉 アドバイス 「仮締め・仮組み・仮固定」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度です。

意匠面を必ず揃えてください。

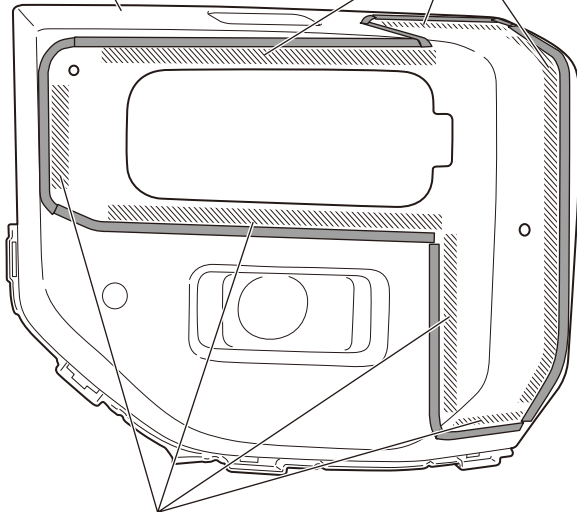
□バンパーコーナーガーニッシュ①の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

□バンパーコーナーガーニッシュ①を取り外します。

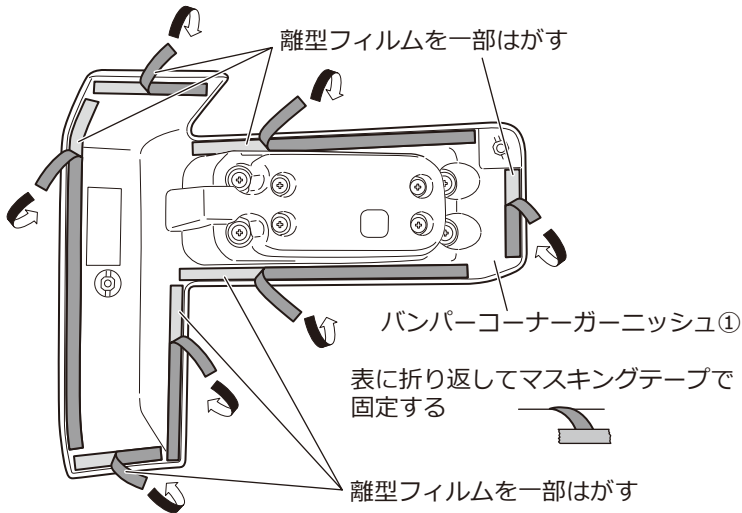
<フロントバンパーエクステンション：ウラ側>



フロントバンパー
エクステンション
清掃・脱脂、プライマー塗布範囲



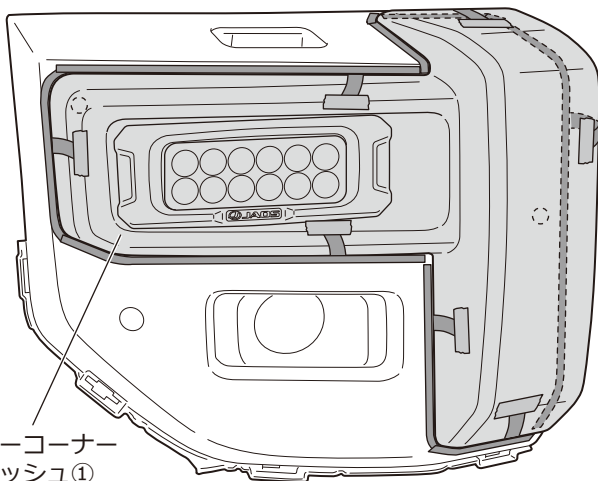
清掃・脱脂、プライマー塗布範囲



□バンパーコーナーガーニッシュ①の両面テープ貼り付け面（斜線部）にPACプライマー④を塗布します。

※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□バンパーコーナーガーニッシュ①の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側（意匠面）に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。



バンパーコーナー
ガーニッシュ①

□マーキングに合わせてバンパーコーナーガーニッシュ①をあてがい、アプセットボルト（M6×10）⑥とワッシャー（M6）⑦で仮固定します。

□上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを引き抜きながら圧着します。

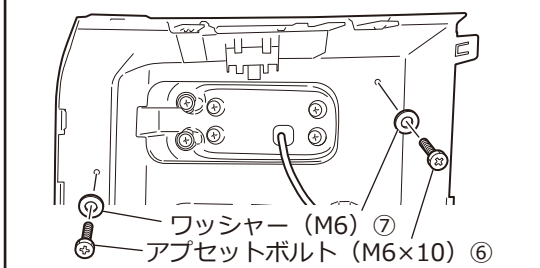
アドバイス

作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの接着面は表とウラの両側から手ではさむように圧着し、49 N（5 kgf）以上の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

<フロントバンパーエクステンション：ウラ側>



□すべてのマスキングテープをはがします。

□仮締めしていたアプセットボルト（M6×10）⑥を本締めします。

5. フロントバンパーの加工

□フロントバンパー：ウラ側から、バンパーコーナーガーニッシュ①取り付け部を超音波カッターなどで切り取ります。



注意

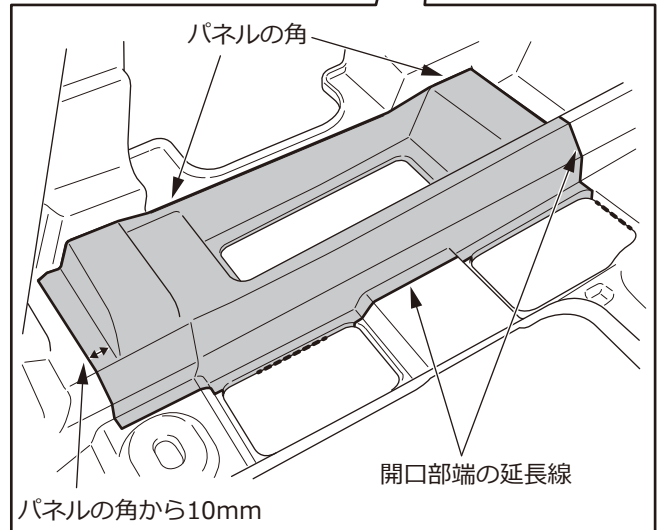
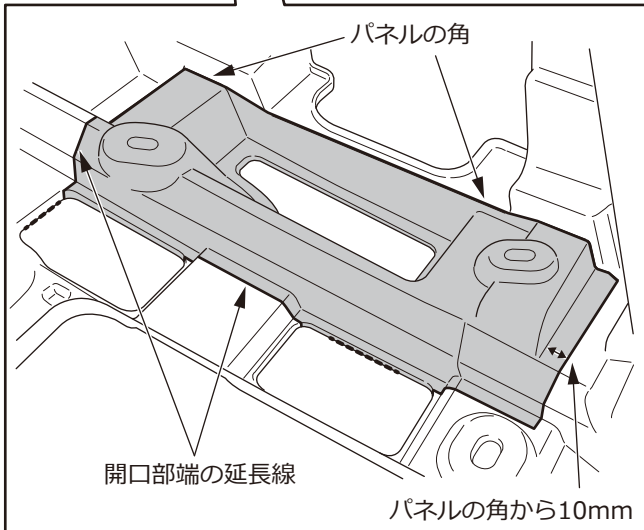
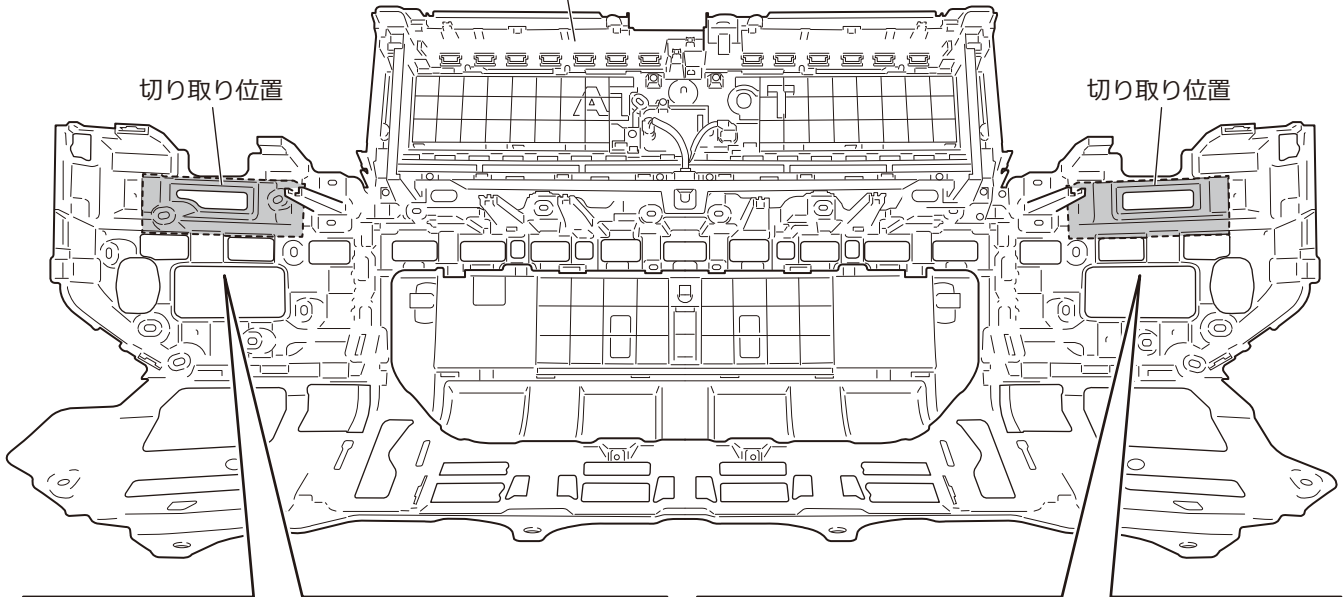
穴あけ加工は部品を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

フロントバンパー：ウラ側

フロントバンパー

切り取り位置

切り取り位置



□丸やすりと平やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

□フロントバンパーエクステンションをフロントバンパーに復元します。

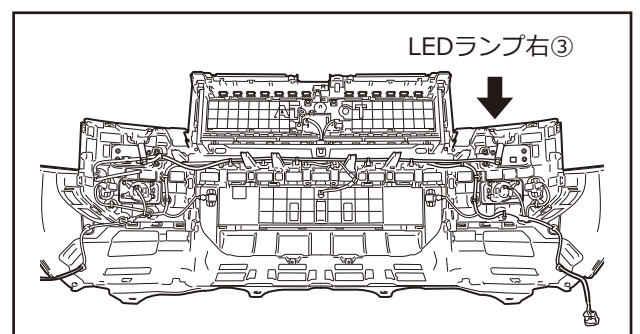
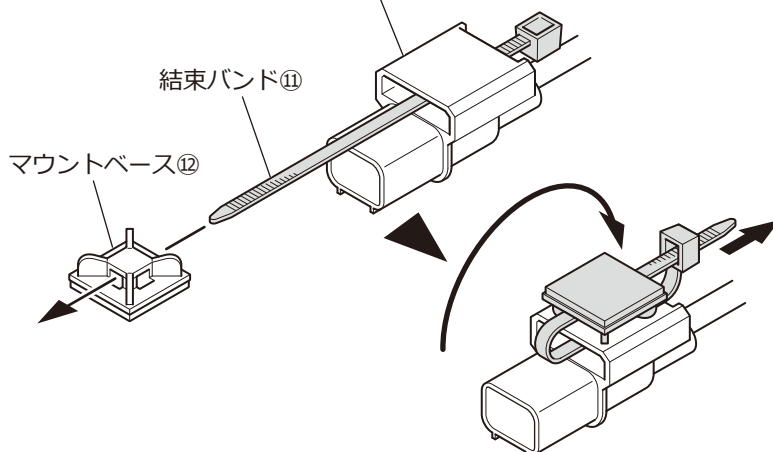
6. ランプハーネス類の配線

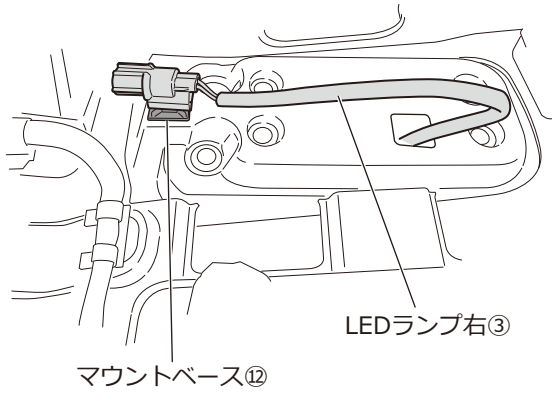
LEDランプ右

LEDランプ右③のコネクター

□結束バンド⑩をマウントベース⑫とLEDランプ右③のコネクター図示部に通します。

□マウントベース⑫をLEDランプ右③のコネクター上面に折り返し、結束バンド⑩で図のように固定します。





- マウントベース⑫の貼り付け位置を清掃・脱脂し、左図位置に貼り付けます。

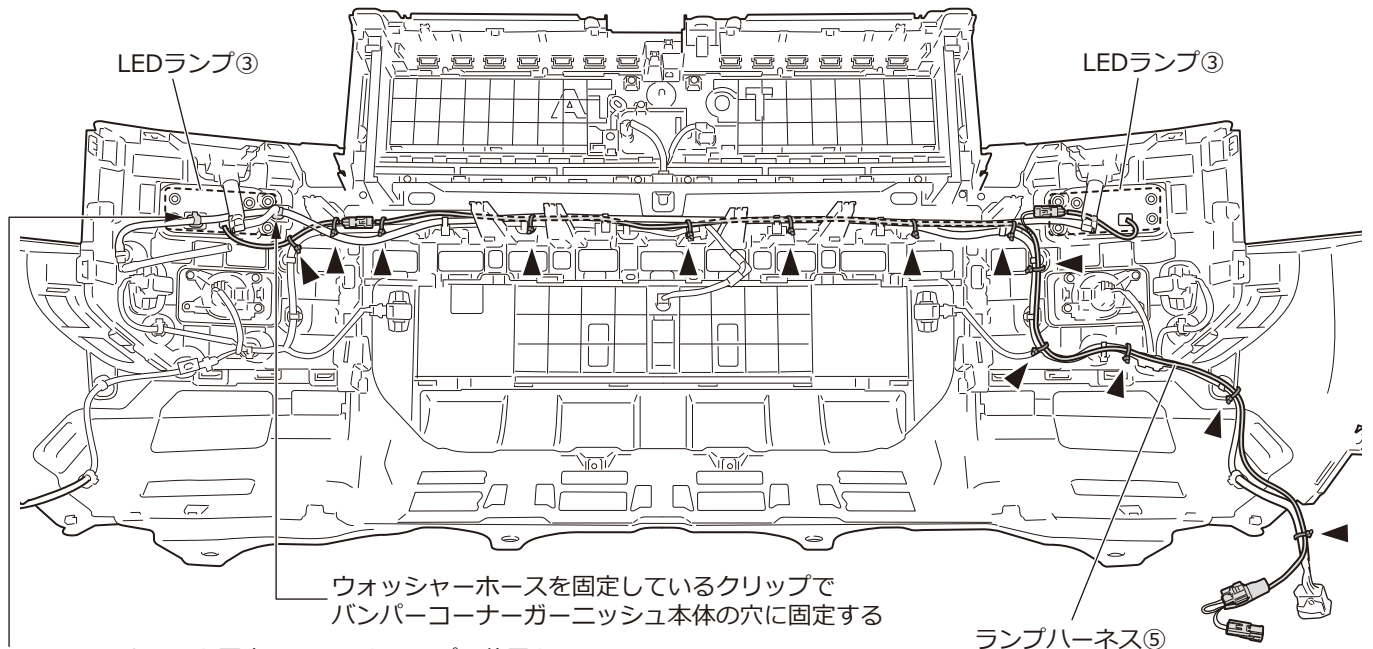
- ランプハーネス⑤を純正ハーネスに沿って配線し、LEDランプ③のコネクターとランプハーネス⑤のコネクター2箇所を接続します。

- 結束バンド⑪を使用してランプハーネス⑤を純正ハーネスに固定します。

▼結束バンド⑪ (13箇所)

アドバイス

ランプハーネス⑤は純正ハーネスのハーネスクランプに近い位置で固定し、たるみが出ないように固定してください。



ウォッシャーホースを固定しているクリップの位置をバンパーコーナーガーニッシュの穴に固定できる位置まで移動し固定する

- フロントバンパーを車両へ仮保持状態にし、電源ハーネス④のコネクターとランプハーネス⑤のコネクターを接続します。

- フロントバンパーをもとに戻し、外した各配線類を接続します。

- 取り外した車両部品をもとに戻します。

アドバイス

純正ディフレクター（左右）の戻し忘れにご注意ください。

取り付け状態の確認



注意

本製品の取り付けに伴い分解・脱着した部位によっては、再設定や調整が必要となる場合があります。メーカーが発行する車両の修理書に従い、必要に応じて各部の点検・調整・再設定を行ってください。

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがあります。危険です。